

# Postfix メールサーバ: Webmin からのメール転送設定

Webmin を使用してのメール転送設定では、エイリアス機能を使用します。

下記にて設定を実施してください

## 1. [サーバ] [Postfix の設定] [メールエイリアス] と進みます

ログイン名: root  
Webmin  
システム  
サーバ  
Apache Webサーバ  
BIND DNS サーバ  
CVS サーバ  
Dovecot IMAP/POP3 Server  
MySQL データベース サーバ  
Postfix の設定  
PostgreSQL データベース サーバ  
Procmail Mail Filter  
SSH サーバ  
SpamAssassin Mail Filter  
Vsftpd  
Webalizer Logfile Analysis  
ユーザ E メールを読む  
その他  
ネットワーク  
ハードウェア  
Cluster  
Un-used Modules  
Search:

ヘルプ  
モジュール設定

Postfix メール エージェント  
Postfix バージョン 2.6.6

Search Docs..

一般オプション  
アドレスの再書き込みとマスカレード  
メール エイリアス  
正規マッピング  
仮想ドメイン  
マッピングのトランスポート  
再配置済みマッピング  
ヘッダのチェック  
ボディのチェック  
BCCマッピング  
ローカル配信  
一般リソース制御  
SMTP サーバ オプション  
SMTP クライアント オプション  
SMTP 認証と暗号化  
SMTP Client Restrictions  
配信レポート  
デバッグ機能  
サーバプロセス  
メールキュー  
設定ファイルの編集  
設定チェック  
ユーザメールボックス

Postfix を開始 Postfix メール サーバを起動するにはこのボタンをクリックしてください。これを実行するまでは、他のシステムからローカル ユーザにメールは配信されず、クライアントはこのシステムをメール サーバとして使用できません。

## 2. エイリアスの設定画面となりますので、[新規エイリアスを作成] をクリックします

# Postfix メールサーバ: Webmin からのメール転送設定

モジュール インデックス  
ヘルプ..

## メール エイリアス

### 警告

- 最初のフィールドが空でない場合は、デフォルトの Postfix エイリアス生成コマンドは関連するデータベースを構築するために使用され、
- そうでなければ Sendmail 互換コマンド "newaliases" が使用され、これはデータベースの2番目のフィールドのデータベースを使用します。

**エイリアス オプション**

ローカル配信エージェントが使用するエイリアス データベース  No map set  
 Map specifications  ...

"newaliases" コマンドで構築されたエイリアス データベース  No map set  
 Map specifications  ...

保存して適用

Select all. | Invert selection. **新規エイリアスを作成**

Alias from..	エイリアス先..	Alias from..	エイリアス先..
<input type="checkbox"/> mailer-daemon	アドレス postmaster	<input type="checkbox"/> mailnull	アドレス root
<input type="checkbox"/> postmaster	アドレス root	<input type="checkbox"/> postres	アドレス root
<input type="checkbox"/> bin	アドレス root	<input type="checkbox"/> sshd	アドレス root
<input type="checkbox"/> daemon	アドレス root	<input type="checkbox"/> smmisp	アドレス root
<input type="checkbox"/> adm	アドレス root	<input type="checkbox"/> postfix	アドレス root
<input type="checkbox"/> lp	アドレス root	<input type="checkbox"/> netdump	アドレス root
<input type="checkbox"/> sync	アドレス root	<input type="checkbox"/> ldap	アドレス root
<input type="checkbox"/> shutdown	アドレス root	<input type="checkbox"/> squid	アドレス root
<input type="checkbox"/> halt	アドレス root	<input type="checkbox"/> ntp	アドレス root

3. エイリアス作成の画面となりますので、下記の必要な情報を入力しまして、

[ 作成 ] をクリックします

モジュール インデックス

## エイリアス プロパティ エディション

**エイリアスの作成**

説明

アドレス

可能にしますか?  はい  いいえ

エイリアス先

作成

← Postfix 設定に戻る

アドレス : メール転送元のユーザ名

エイリアス先 : プルダウンより Emailアドレス を選択し、テキストボックスには

転送先メールアドレス(サーバ内のアドレスでは、ユーザ名のみ)を入力し

一意的なソリューション ID: #1038

製作者: Prox System design

最終更新: 2015-04-16 03:33